Godox 神牛

AD200

口袋灯 | Pocket Flash

深圳市神牛摄影器材有限公司
GODOX Photo Equipment Co., Ltd.

地址/Add: 深圳市宝安区福永镇福洲大道西新和村华发工业园A4栋
Building A4, Xinhe Huafa Industrial Zone, Fuzhou RD West, Fuyong Town, Baoan District, Shenzhen 518103, China
电话/Tel: +86-755-29609320(8062) 传真/Fax: +86-755-25723423
邮箱/E-mail: godox@godox.com http://www.godox.com

705-AD2000-00

Made in China FC CE RoHS

中英文双语 / Chinese English Bilingual

说明手册 / INSTRUCTION MANUAL

はじめに

この製品を使用する前に
本製品を安全に正しく使用するために、このユーザーマニュアルをよくお読みください。将来の参照のために保管してください。
GODOX製品をご購入いただきありがとうございます。
WITSTRO TTL強力でポータブルなフラッシュAD200には2種類のフラッシュチューブがあり、Godox 2.4GワイヤレスXシステムを採用しています。カメラのGODOX 2.4GワイヤレスXシステムを使用する場合、AD200はTTL / M / MuiltモードなどのX1シリーズフラッシュトリガーでトリガーできます。AD200は、GODOX TTLカメラフラッシュ、TTL屋外フラッシュ、TTLスタジオフラッシュ、このAD200フラッシュでは、撮影が簡単になります。複雑な光が変化する環境でも、適切なフラッシュ露出を簡単に達成することができます。
WITSTROフラッシュシステムは、カメラフラッシュ、ワイヤレストリガ、および専用の光成形アクセサリからなるポータブルフォトライティングソリューションです。軽量で持ち運び可能なボディ、強力なパワー、大容量のバッテリー、フルスピードの電源を備えたAD200。アウトドアやライブ撮影用のスタジオ品質のライトを提供します。 AD200は以下を提供します：

- **互換性のあるワイヤレスTTLシステム：Godox 2.4GワイヤレスXシステムで、Canon E-TTL、Nikon i-TTL、Sony TTLおよびその他のTTLシステムを完全にサポートします。スレーブユニットとして動作可能。**
- **軽量で持ち運び可能：最大200W、カメラのフラッシュ（600EX）の3倍、サイズはほぼ同じです。**
- **変更可能なフラッシュヘッド：スピードライトフラッシュヘッド：可搬性は、光学ガラス、照明およびモデリングランプ（LED）の複数のセットが付属しています。裸の球根のフラッシュヘッド：360度の角度で照明、すべての照明アクセサリーは、ほとんどのブランドの裸眼点滅に適しています。**
- **高品質のAVパネル：クリアで便利な操作。**
- **内蔵の2.4Gワイヤレス伝送：オールインワン機能と100メートルのさらなる伝送**
- **スタジオ品質の光：200Wsまで、GN 60（m ISO 100、素手フラッシュヘッド付）/ GN52（スピードライトフラッシュヘッド）。**
- **バッテリーパック：大容量電源（リチウム、14.4V / 2900mAh）、0.01～2.1秒のリサイクル、500回のフルパワーフラッシュ。**
- **ワイヤレス制御：TTL制御を実現するGodox 2.4GワイヤレスXシステムを内蔵しています。 Godox FT-16フラッシュトリガーは、ワイヤレスでフラッシュパワーレベルを調整し、フラッシュをトリガーするためにも使用できます。 AD200には3.5mm同期コードジャックがあり、さまざまな同期トリガモードを実現します。**
- **フルパワーから1/3ストップ単位で1/128に調整されます。**
- **全出力範囲で5600±200Kの安定した色温度。**
- **1 / 8000s高速シンクロ、高速シンクロトリガ。**

パワフルでポータブルなAD200は、フリーランスの商業写真家、フォトジャーナリスト、結婚式やビーチの肖像画撮影、イベントとバックパックの写真家、写真愛好家などの要求に応えます。

⚠ ご注意

- ⚠ 雨や湿気の多い場所では使用しないでください。
- ⚠ 分解しないでください。 修理が必要になった場合は、この製品を正規のメンテナンスセンターに送付する必要があります。
- ⚠ 小児の手の届かない場所に保管してください。
- ⚠ 打撃、落下、強烈な衝撃などでカバーが開いた場合、本製品の使用を中止してください。 内部の電子部品に触れますと、感電することがあります。
- ⚠ 近距離（特に赤ん坊）でフラッシュを発光しないでください。強力な発光で視覚障害を起こす恐れがあります。
- ⚠ 可燃性ガス、化学薬品および他の同様の物質の側でフラッシュを使用しないでください。 特定の状況では、これらの物質は、このフラッシュ装置から放射される強い光に敏感であり、火災または電磁干渉が生じることがあります。
- ⚠ 周囲温度が50℃以上の場所で、フラッシュを放置したり保管したりしないでください。 電子部品が破損する恐れがあります。
- ⚠ 誤動作した場合はすぐに電源をお切りください。

このマニュアルで使用されている表記規則

- このマニュアルは、カメラとカメラのフラッシュの両方の電源スイッチの電源が入っていることを前提としています。
- 参照ページ番号は「p。**」で示されます。
- このマニュアルでは、次のアラート記号が使用されています。
  - ⚠ 注意記号は、撮影の問題を防ぐための警告を示します。
  - メモ記号は補足的な情報を提供します。

目次

23 **は じめに**

24 **ご注意**

27 **名称**

本体

フラッシュヘッド

表示パネル

アクセサリー

別売アクセサリー

ベアバルブフラッシュヘッドを取り付け方

31 **バッテリー**

32 **出力調節**

32 **モデリングランプ**

32 **ワイヤレスモード**

33 **TTL オートフラッシュモード**

TTL モード

FEC (Flash Exposure Compensation)フラッシュ露出補正

ハイスピードシンク

34 **マニュアルフラッシュモード**

36 **マルチ・連続発光モード**

37 **ワイヤレスフラッシュ撮影：（2.4G）送信**

39 **C.Fn: カスタムファンクション設定**

40 **その他のアプリケーション**

ワイヤレスコントロールファンクション

同時発光

40 **保護機能**

42 **テクニカルデータ**

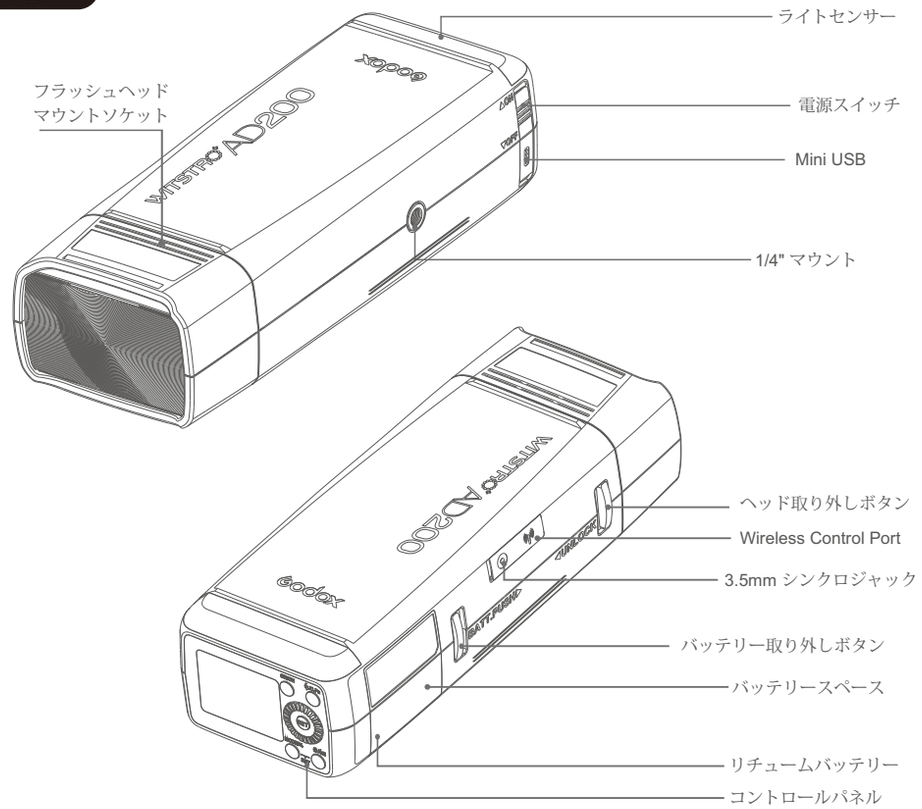
43 **トラブルシューティング**

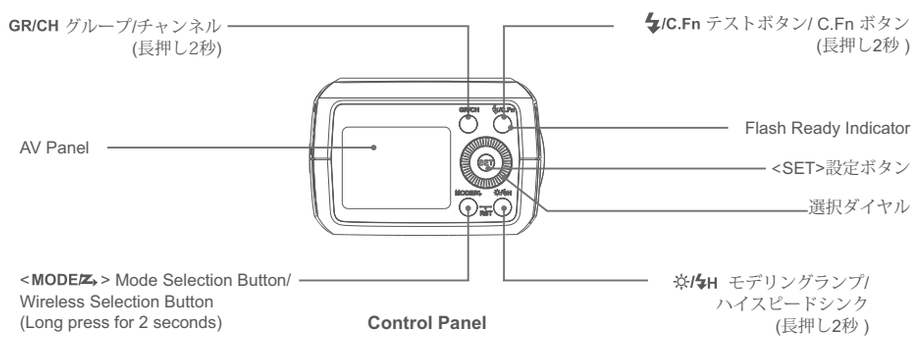
43 **ファームウェアのアップデート**

43 **メンテナンス**

各部の名称

本体:





Control Panel

各部の名称

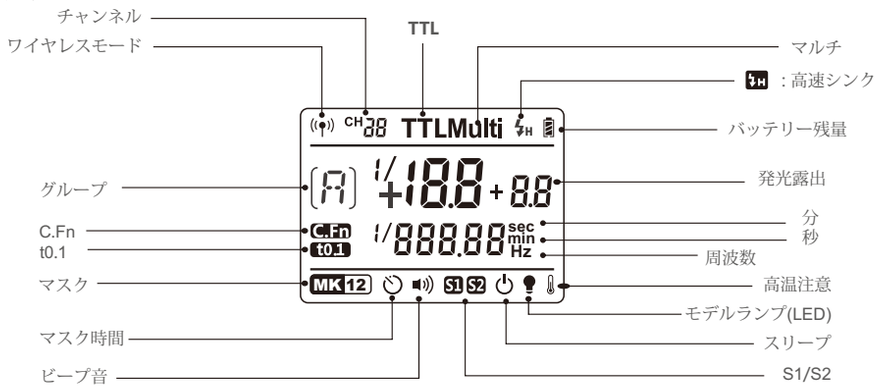
フラッシュヘッド

スピードライトヘッド:

ベアチューブヘッド:

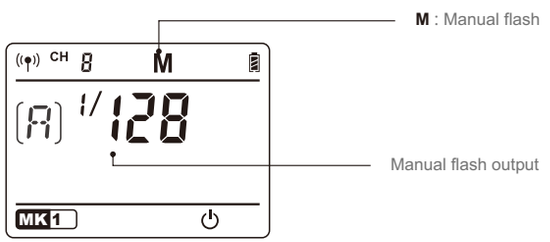
液晶表示

(1) ディスプレイ

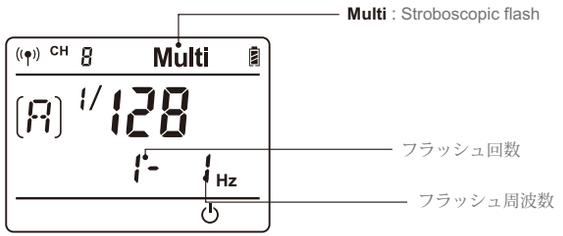


- ディスプレイには現在適用されている設定のみが表示されます。
- 機能ボタン1～4の上に表示される機能、 SYNC and ⚡± 設定の状態に応じて変更します。
- ボタンやダイアルを操作すると、AVパネルが点灯します。

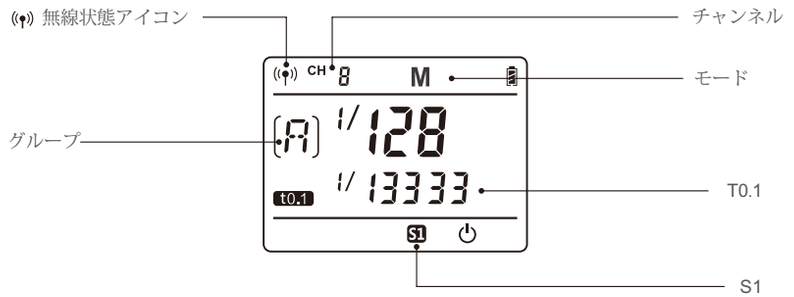
(2) M Manual Flash



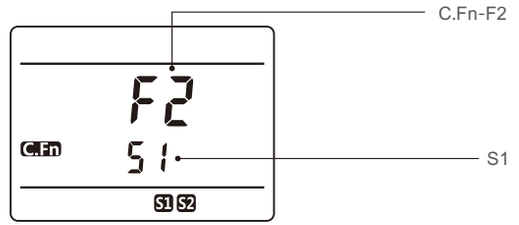
(3) Multi Flash



(4) Radio Transmission Shooting



● S1/S2

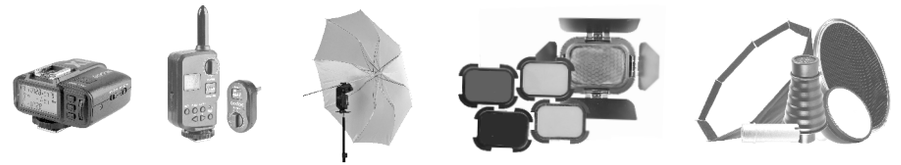


付属部品

(1) スピードライトヘッド (2) ベアチューブヘッド (3)AD-Eブラケット (4) Battery charger*1
(5) バッテリーパック (6) 保存ケース (7) 取扱説明書

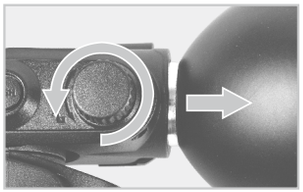
別売アクセサリー

X1ワイヤレスフラッシュトリガー、FT-16リモートコントロール、アンブレラ、ソフトボックス、バーンドア、フィルタ、ライトスタンドなど別売のアクセサリーと組み合わせて使用できます。

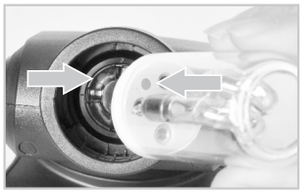


各部説明

ベアチューブヘッド取扱方法



1.リフレクターまたはその他のアクセサリーをフラッシュヘッドから取り外します。



2.フラッシュチューブの底面にある赤い点とチューブソケットの赤い点を合わせます。フラッシュチューブがソケットにしっかり収まるまで押し込みます。

リチューム電池

特徴

1.このフラッシュユニットは、ランタイムが長いリチウムイオンポリマー電池を使用しています。 使用可能な充電および放電回数は500回です。
2. 内部回路は、過充電、過放電、過電流、および短絡に対して保護回路を内蔵しています。
3.標準のバッテリー充電器を使用して、バッテリーをフル充電するためには4時間かかります。

注意事項:

- ショートさせないでください。
- 雨にさらされたり、水に浸さないでください。 このバッテリーは防水性ではありません。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 24時間以上の連続充電をしないでください。
- 涼しくて乾燥した換気の良いところに保管してください。
- 火の中や側に置かないでください。
- 地方の規制に従って廃棄する必要があります。
- 長時間使用しない場合は、60％まで充電してから保管してください。
- バッテリーを3ヶ月以上使用しない場合は、ご使用前にフル充電してください。

Battery Level Indication

Make sure the battery pack is securely loaded in the flash. Check the battery level indication on the AV panel to see the remaining battery level.

Battery Level Indication on the AV Panel	Meaning
3 grids	満タン
2 grids	ミディアム
1 grid	ロー
枠だけになったら	バッテリーを充電してください。
枠が点滅	バッテリー使い尽くしました。1分以内に自動的に電源が切れます。 ※できるだけ早くバッテリーを充電してください（10日以内） この状態での保存はできません。

スリープ機能

フラッシュユニットを長時間使用しない場合はパワーパックをオフにします。
長時間（約30/60/90分）の無操作で、フラッシュは自動的にスリープします。

C.Fn フラッシュをオフカメラで使用する場合は、オートパワースタンバイ機能を無効にすることをお勧めします。 （C.Fn-F3、ページ39）

モデリングランプ

スピードライトヘッドだけがモデリングランプ機能を持っています。
30分後に自動的に消灯します。
モデリングランプを短く押すと、モデリングランプのオン/オフができます。

ワイヤレスモード

AD200は、スレーブユニット（受信側）としてのみ設定できます。 選択ボタンを2秒以上長押しすると、無線機能が切り替わります。

Wireless Mode	Flash Mode
OFF	M / Multi
Radio Transmission	TTL / M / Multi

Flash Mode — TTL オートフラッシュモード

このフラッシュには、TTL、マニュアル（M）、マルチ（ストロボスコープ）の3つのフラッシュモードがあります。 TTLモードでは、カメラとフラッシュが連動して被写体と背景の適正露出を計算します。 このモードでは、FEC、FEB、FEL、HSS、後幕シンクロ、モデル閃光、カメラのメニュー画面での制御など、複数のTTL機能が利用できます。

メモ < MODE/ > モード選択ボタンを押すと3種類のモードが順番に表示されます

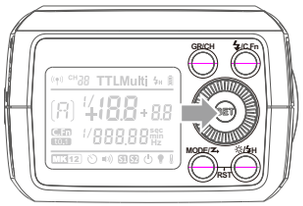
TTL Mode

<MODE / >モード選択ボタンを押して、TTLモードに入ります。 AVパネルに<TTL>と表示されます。

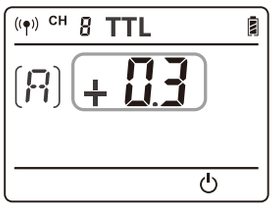
FEC：フラッシュ露出補正

FEC機能では、このストロボは1/3ストップで-3から+3に調整できます。 環境に合わせてTTLシステムの微調整が必要な状況で役に立ちます。

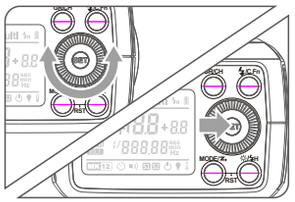
祖出補正を設定する:



1 <SET>ファンクションボタンを押すと、AVパネルのフラッシュ露出補正量が反転表示されます。



2 フラッシュ露出補正量を設定します。

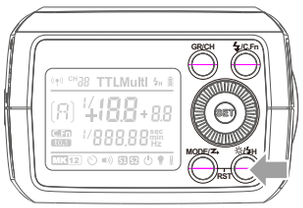


3 もう一度<SET>ボタンを押すと設定が確定します。

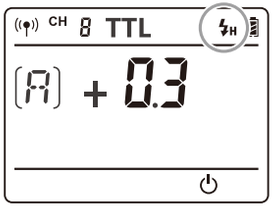
- セレクトダイヤルを回して設定します。
- 「0.3」は1/3ステップを意味し、
- 「0.7」は2/3ステップを意味する。
- フラッシュ露出補正をキャンセルするには、量を「+0」に設定します。

ハイスピードシンク

ハイスピードシンクロ（FPフラッシュ）は、フラッシュがすべてのカメラシャッタースピードと同期できるようにします。 フィルフラッシュのポートレートで絞り優先を使用する場合に便利です。



1 長押し機能ボタン
< ✲/ϟH >2秒長押し
ϟH が表示されます

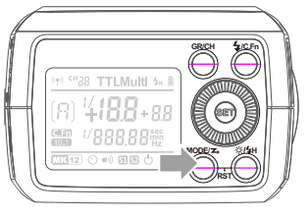


2 トリガーするには、X1シリーズトランスミッターを使用してください。

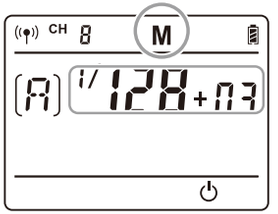
●高速シンクロでは、シャッター速度が速いほど有効なフラッシュ範囲が狭くなります。
●高速シンクロモードでは、マルチフラッシュは設定できません。
●20回連続して高速で発光した後、過熱保護が作動することがあります。

Flash Mode — M: マニュアルフラッシュモード

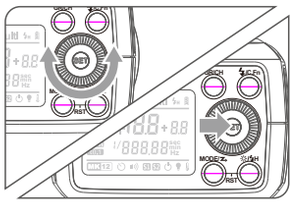
フラッシュ出力は1/1フルパワーから1/3ステップで1/128パワーまで調整可能です。
正しい露出を得るには、手持ちのフラッシュメーターを使用して必要なフラッシュ出力を決定します。



1 Press <MODE/> button so that < M > is displayed.



2 選択ダイヤルを回して、希望するフラッシュ出力量を選択します。



3 もう一度<SET>ボタンを押すと設定が確定します。

Optic S1 Secondary Unit Setting

M手動フラッシュモードでは、<C.Fn>ボタンを2秒間長押しすると、C.FN-F2を入力してS1機能を選択すると、このフラッシュは光センサー付きの光S1二次フラッシュとして機能します。 この機能を使用すると、メインフラッシュが発光すると同時にフラッシュが発光し、ラジオトリガーの使用と同じ効果が得られます。 これにより、複数の照明効果を作成するのに役立ちます。

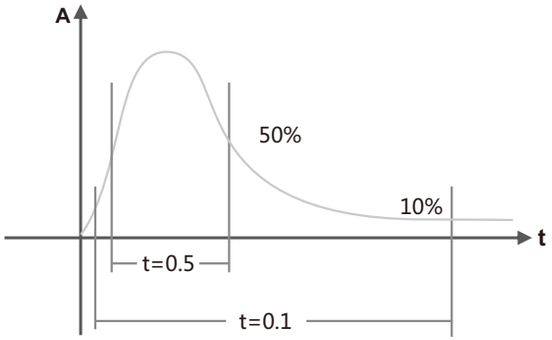
Optic S2 Secondary Unit Setting

<C.Fn>ボタンを長押ししてC.FN-F2を押してS2機能を選択すると、このフラッシュはMマニュアルフラッシュモードの光センサーを搭載したS2オプティカルフラッシュとしても機能します。 カメラがプリ発光機能を持っているときに便利です。 この機能では、フラッシュはメインフラッシュからの1つの "プリフラッシュ"を無視し、本体からの2回目の実際のフラッシュに応答してのみ発光します。

● S1およびS2光学式トリガはM手動フラッシュモードでのみ使用できます。

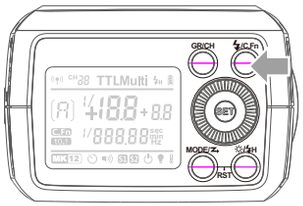
フラッシュの持続時間を表示する

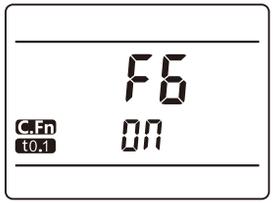
フラッシュ持続時間は、フラッシュの発射から最大で半ピークに達する時間の長さを指す。 最大での半ピークは、通常、t = 0.5として表される。 撮影者により具体的なデータを提供するために、この製品はt = 0.1を採用しています。 t = 0.5とt = 0.1の違いを次の図に示します。



Flash Durationの表示操作：

1. C.Fnボタンを2秒以上長押しすると、C.FN機能に入ります。
2. セレクトダイヤルをF6に合わせると、t0.1のアイコンがAVパネルに表示されます。
3. <SET>ボタンを押して調整条件を入力します。
4. 選択ダイヤルを回してON / OFFを選択します。

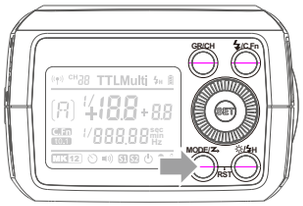




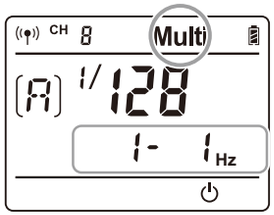
● ストロボの発光時間は、MモードのAVパネルにのみ表示されます。

Flash Mode — Multi: ストロボフラッシュ

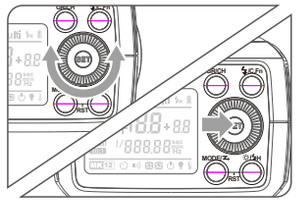
ストロボスコープフラッシュでは、急速な一連のフラッシュが発光します。 1枚の写真で動く被写体の複数の画像を撮影するのに使用できます。
点灯周波数（1秒あたりの点滅数、Hzで表示される点滅回数）、点滅回数、およびフラッシュ出力を設定できます。



1 Press <**MODE**> button so that <**MULTI**> is displayed.



2 選択ダイヤルを回して所望のフラッシュ出力。



3 頻度と点滅回数を設定する
- <SET>ボタンを押して発光回数をダイヤル選択
- <SET>ボタンを押して点滅回数をダイヤル選択
- 終了後<SET>ボタンを押すと、すべての設定が表示されます。

シャッタースピードの計算

ストロボ発光の間、シャッターは発射が停止するまで開いたままである。 以下の式を使ってシャッタースピードを計算し、カメラで設定します。

フラッシュ数/フラッシュ周波数=シャッタースピード

例えば、点滅回数が10回、発火頻度が5Hzの場合、シャッタースピードは少なくとも2秒でなければなりません。

⚠ オーバーヒートやフラッシュヘッドの劣化を避けるために、連続してストロボ発光を10回以上使用しないでください。 10回後、カメラのフラッシュを少なくとも15分間放置します。 フラッシュストロボを連続して10回以上使用しようとすると、フラッシュヘッドを保護するために発光が自動的に停止することがあります。 このような場合は、カメラのフラッシュのために少なくとも15分休憩を取ってください。

- ストロボスコープフラッシュは、暗い背景に対して反射率の高い被写体で最も効果的です。
- 三脚とリモコンを使用することをお勧めします。
- ストロボ発光は1/1、1/2のストロボ発光は設定できません。
- ストロボスコープフラッシュは "buLb"で使用できます。
- 点滅の数が " - "で表示されている場合、シャッターが閉じるか、バッテリがなくなるまで点火が続きます。 フラッシュの回数は、次の表に示すように制限されます。

最大ストロボスコープフラッシュ：

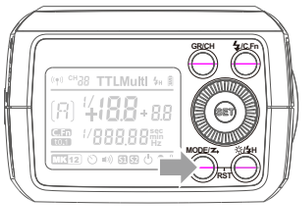
Flash Output \ Hz	1	2	3	4	5	6-7	8-9	10	11	12-14	15-19	20-50	60-99
1/4	7	6	5	4	4	3	3	2	2	2	2	2	2
1/8	14	14	12	10	8	6	5	4	4	4	4	4	4
1/16	30	30	30	20	20	20	10	8	8	8	8	8	8
1/32	60	60	60	50	50	40	30	20	20	20	18	16	12
1/64	90	90	90	80	80	70	60	50	40	40	35	30	20
1/128	90	90	90	90	90	90	80	70	70	60	50	40	40

ワイヤレスフラッシュ撮影

Ad200は、他の製品との互換性があるGodox 2.4GワイヤレスXシステムを採用しています。 スレーブユニットとして、AD200はマスターユニットに応じてCanon / Nikon / Sony TTLシステムと互換性があります。 Nikonカメラ（X1T-Nを使用）、Canonカメラ（X1T-Cを使用）、Sonyカメラ（X1T-S使用）は数台のAD200-TTLフラッシュを同時に使用できます。

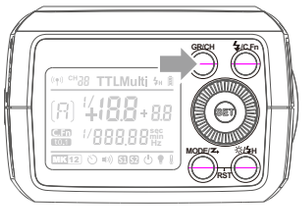
1. ワイヤレス設定

MODE / < >ボタンを長押しすると、無線機能のON / OFFが切り替わります。
ワイヤレス機能をオンにすると、<((•))>アイコンがAVパネルに表示されます。
FT-16リモコンなどを使用するときは、無線機能をオフにしてください。

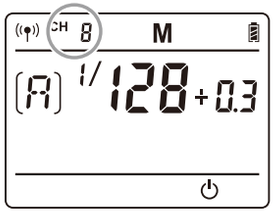


2. 通信チャネルの設定

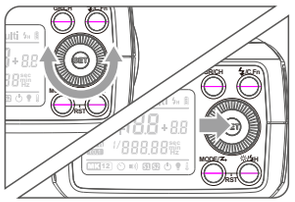
近くに他のワイヤレスフラッシュシステムがある場合は、信号干渉を防ぐためにチャンネルIDを変更できます。
マスタユニットとスレーブユニットのチャネルIDは同じに設定する必要があります。



1 <GR / CH>ボタンを2秒以上長押しすると、アイコンがAVパネルに表示されます。



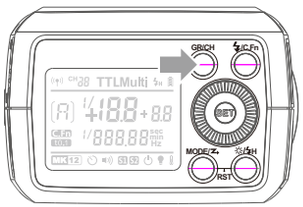
2 セレクトダイヤルを回して1～32のチャンネルIDを選択します。

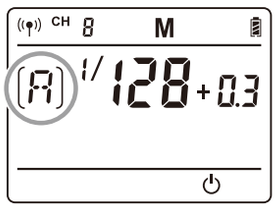


3 <SET>ボタンを押して確定します。

3. コミュニケーショングループの設定

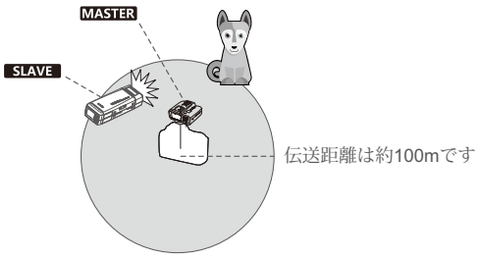
<GR / CH>ボタンを短く押して、A～EのグループIDを選択します。





ポジションと操作範囲（ワイヤレスフラッシュ撮影の例）

● 1つのスレーブユニットによる自動フラッシュ撮影

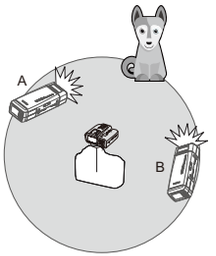


- 付属のスタンドを使用してスレーブユニットを位置決めします。
- 撮影前に、テストフラッシュを実行して撮影をテストしてください。
- スレーブユニットの配置、周囲の環境、条件などによっては伝送距離が短くなる場合があります。
- 無線信号の干渉状況が多い場合、フラッシュを逃した場合は、ワイヤレス通信チャネルを変更してください。

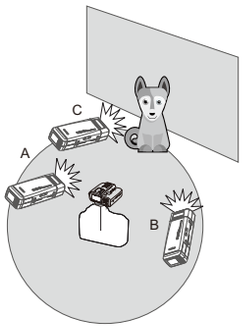
複数のワイヤレスフラッシュ撮影

スレーブユニットを2つまたは3つのグループに分け、フラッシュレシオ（係数）を変更しながらTTL自動調光を実行することができます。 さらに、発射グループごとに異なるフラッシュモードで、最大5つのグループを設定して撮影することができます。

● 2つのスレーブグループによる自動撮影



● 3つのスレーブグループによる自動撮影



AD200とGodox X1シリーズトリガーを併用すると、X1は次のようなフラッシュ機能を制御できます。

●フラッシュモード：TTL、M、マルチ●シンクモード：先幕シンクロ、後幕シンクロ、高速シンクロ
●電力レベルを制御する●モデリングランプをオンまたはオフにする●ビープ音をオンまたはオフにする

C.Fn: ファンクション設定

次の表に、このフラッシュの利用可能な機能と利用できない機能を示します。

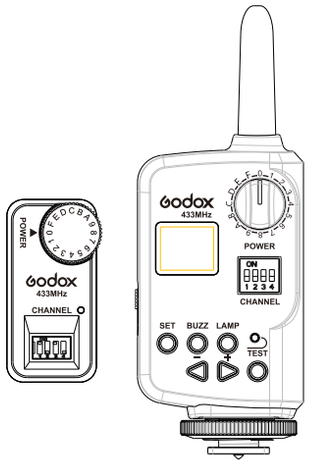
カスタム機能番号	機能	表示	設定説明	制限事項
F1	ビープ音	ON	ON	
		OFF	OFF	
F2	S1/S2 mode selection	OFF	OFF	M mode
		S1	S1 mode	
		S2	S2 mode	
F3	Auto standby	OFF	OFF	
		30 min	何も操作しない	
		60 min		
		90 min		
F4	遅延同期	OFF, 0.01~30s	後幕として起動できます	M/Multi mode
F5	Mask	OFF	OFF	M mode
		N1	ON：1サイクルで2回トリガし、最初のフラッシュで発光	
		N2	ON：1サイクルで2回トリガし、2回目のフラッシュで発光	
F6	t0.1 画面表示	ON	表示	M mode
		OFF	表示しない	

1. </ C ϟ .Fn>ボタンを2秒以上長押しすると、C.Fn meunに入ることができます。
2. カスタム機能番号を選択してください
3. 選択ダイヤルを回してカスタム機能番号を選択します。
4. 設定を変更する
5. <SET>ボタンを押すと、設定番号が点滅します。
6. 選択ダイヤルを回して希望の番号を設定します。 <SET>ボタンを押すと設定が確定します。
7. C.Fnメニューを終了する
8. MODE / <Z>ボタンを押して終了します。

Other Applications

Wireless Control Function

フラッシュユニットにはワイヤレス制御ポートが内蔵されているため、フラッシュのパワーレベルとフラッシュトリガーをワイヤレスで調整できます。
フラッシュをワイヤレスで制御するには、FT-16リモコンセット（カメラとオンフラッシュ）が必要です。 受信端をフラッシュのワイヤレス制御ポートに挿入し、送信側をカメラのホットシューに挿入します。 ホットシューに取り付けられた送信および受信端での設定は、ワイヤレスでフラッシュに伝えられます。 その後、カメラのシャッターボタンを押してフラッシュをトリガーすることができます。 送信側を手前に保持して、オフカメラのフラッシュを制御することもできます。



- FTシリーズリモコンの使用方法の詳細については、取扱説明書を参照してください。
- AD200のワイヤレス機能をオフにします。

ジャックトリガの同期

同期コードジャックはΦ3.5mmのプラグです。 トリガープラグをここに挿入すると、カメラのシャッターと同期してフラッシュが発光します。

保護機能

1. 過熱保護

- フラッシュヘッドの過熱および劣化を避けるために、40回以上の連続フラッシュを1/1のフルパワーで連続して発光させないでください。 40回の連続したフラッシュの後、少なくとも10分間の休息時間を与えて下さい。
- 連続して40回以上連続して点滅させた後、短い間隔で点滅させると、内部の温度過昇防止機能が作動し、10秒以上のリサイクル時間が得られます。 このような場合は、約10分の休憩時間をおいて、フラッシュユニットが正常に戻ります。
- 過熱保護が開始されると、AVディスプレイに🌡アイコンが表示されます。

出力レベル	フラッシュ回数	
	スピードライトヘッド	ベアバルブチューブヘッド
1/1	40	60
1/2+0.7	50	80
1/2+0.3	60	100
1/2	75	120
1/4(+0.3,+0.7)	100	150
1/8(+0.3,+0.7)	200	200
1/16(+0.3,+0.7)	300	300
1/32(+0.3,+0.7)	500	500
1/64(+0.3,+0.7)	1000	1000
1/128(+0.3,+0.7)		

高速同期トリガモードで過熱保護を起動する点滅回数：

出力	フラッシュ回数	
	スピードライトヘッド	ベアチューブヘッド
1/1	20	50
1/2(+0.3,+0.7);	30	60
1/4(+0.3,+0.7);	50	75
1/8(+0.3,+0.7);	75	100
1/16(+0.3,+0.7)	80	150
1/32(+0.3,+0.7)	100	200
1/64(+0.3,+0.7);		
1/128(+0.3,+0.7);		

2. その他の保護

- デバイスとの安全性を確保するためのリアルタイム保護

エラー番号	意味
E1	フラッシュが発射できないように、リサイクルシステムに障害が発生します。 フラッシュユニットを再起動してください。 それでも問題が解決しない場合は、この製品を保守センターにお送りください。
E2	過熱保護です。 10分の休憩を取ってください。
E3	フラッシュチューブの2つのコンセントの電圧が高すぎます。 本製品をメンテナンスセンターにお送りください。
E9	アップグレード処理中にいくつかのエラーが発生しました。 正しいファームウェアを使用してください アップグレード方法。

テクニカルデータ

モデル	AD200	
ワイヤレススレーブユニットモード	ラジオ送信モード（Nikon＆Canon＆Sony対応）	
Flash Mode	Wireless off	M/Multi
	無線伝送のスレーブユニット	TTL/ M/Multi
無線での互換性のあるカメラ（スレーブユニットとして）	ニコンカメラ（X1N）	
	Canon EOSカメラ（X1C）	
	Sonyカメラ（X1S）	
Guide No. (1/1 Output)	スピードライトヘッド：52（m ISO 100、@ 35mm）	
	ベアチューブヘッド：60（m ISO 100、AD-S2標準反射板、@ 28mm）	
Flash Duration t.01 (approx.)	スピードライトヘッド: 1/220 to 1/13000	
	ベアチューブヘッド 1/220 to 1/11300 seconds	
POWER	200W	
Power Output	8 steps: 1/128~1/1	
Stroboscopic Flash	90回まで、99Hz	
フラッシュ露出補正	Manual. FEB: ±3 の間を 1/3 ステップで補正	
Sync mode	高速同期 (1/8000 秒)、先幕シンクロ、後幕シンクロ	
Delay Flash	0.01~30 秒	
Mask	√	
ビープ音	√	
モデリングランプ (LED)	√	
オプティクススレーブフラッシュ	S1/S2	
フラッシュ持続時間の表示	√	
Wireless Flash (2.4G transmission)		
ワイヤレスフラッシュ	Slave, Off	
機能制御可能なスレーブグループ	5 (A, B, C, D, and E)	
通信距離	100m	
チャンネル	32 (1~32)	
電源		
電池	リチュームバッテリーパック (14.4V/2900mAh)	
フルパワーフラッシュ	500回	
リサイクルタイム	約 0.01-2.1s	
バッテリインジケータ	√	
省電力	30分間のアイドルでスリープ機能	
同期トリガモード	3.5mm同期ライン、ワイヤレス制御ポート	
色温度	5600±200k	
サイズ		
寸法	168x75x50mm (ヘッドを含まず)	
正味重量	560g (バッテリーとヘッドを含まず)	

ファームウェアのアップグレード

このフラッシュは、USBポートを介したファームウェアのアップグレードをサポートしています。 更新情報は公式ウェブサイトに公開されます。Windows対応のアップデータしか無いためにMacではできません。

本製品にはUSBコードは含まれていません。 USBポートは標準のマイクロUSBソケットです。 共通のUSBコードを使用できます。

MODEボタンを押しながら電源を入れると、パネルにファームウェアのバージョンが表示されます。
（バージョン1.0にはU-1.0と表示されます）
ダウンロード先：http://www.godox.com/EN/Download.html

メンテナンス

- 異常な操作が検出された場合はすぐに装置をシャットダウンしてください。
- 突然の衝撃を避け、製品を定期的に除塵する必要があります。
- 使用中はフラッシュチューブが暖かいのが普通です。 不要な場合は点滅を避けてください。
- フラッシュのメンテナンスは、オリジナルのアクセサリを提供できる当社の認定メンテナンス部門が実施する必要があります。
- この製品（消耗品を除く）。 フラッシュチューブは、1年間の保証が付いています。
- 許可されていない修理は、保証を無効にします。
- 損傷や濡れた場合は、専門家が修理するまで使用しないでください。
- 仕様書はダーク広和が勝手に翻訳した物です。特にMASKが何のことやら分かっていません。